

令和4年10月14日
石川県選挙管理委員会
(内線 3548)
(外線 076-225-1282)

令和4年度 明るい選挙啓発ポスター・標語及び新有権者のメッセージ
の入選作品について

1 事業の趣旨

選挙における投票総参加、明るくきれいな選挙の推進を呼びかけるポスター、
標語及びメッセージを広く県民から募集し、政治・選挙意識の高揚を図る。

2 事業の主体

石川県選挙管理委員会 (委員長 坂井 美紀夫)
石川県明るい選挙推進協議会 (会長 関戸 正彦)

3 石川県審査(第2次審査)入選作品

ポスター作品	46点	(応募総数	230点)
標語作品	13点	(応募総数	1,982点)
メッセージ作品	6点	(応募総数	350点)

(ポスター入選者のうち、金銀銅賞については10月中旬に行われる中央審査
(第3次審査)へ提出する)

4 入選者

別紙のとおり

5 展示会(ポスター・標語・新有権者のメッセージ作品)

11月から令和5年1月までの間に3回開催する。(別紙のとおり)

令和4年度 明るい選挙啓発作品展示会

1. 事業概要

明るい選挙啓発作品(ポスター・標語・メッセージ)のうち、審査で入賞したものを展示し、明るい選挙について広く県民の啓発を図る。

2. 日程 (予定)

期 日	令和4年11月28日(月)～令和4年12月4日(日)
会 場	能登空港ターミナルビル3階ロビー展示スペース ※入場無料
所 在 地	輪島市三井町洲衛10部11番1 (能登空港ターミナルビル3階ロビー)
展 示 時 間	午前8時30分～午後5時(7日間)

期 日	令和4年12月20(火)～令和4年12月26日(月)
会 場	石川県こまつ芸術劇場うらら1階市民ギャラリー ※入場無料
所 在 地	小松市土居原町710番地 (石川県こまつ芸術劇場うらら1階 市民ギャラリー)
展 示 時 間	午前9時～午後10時(7日間) ※水曜日は休館日。 ※初日は午後1時から。最終日は午後1時まで。

期 日	令和5年1月12日(木)～令和5年1月17日(火)
会 場	金沢海みらい図書館1階ギャラリー ※入場無料
所 在 地	金沢市寺中町イ1番地1 (金沢海みらい図書館1階 ギャラリー)
展 示 時 間	午前10時～午後7時(6日間) ※土日は午後5時まで。

令和4年度明るい選挙啓発ポスター 県審査入賞者

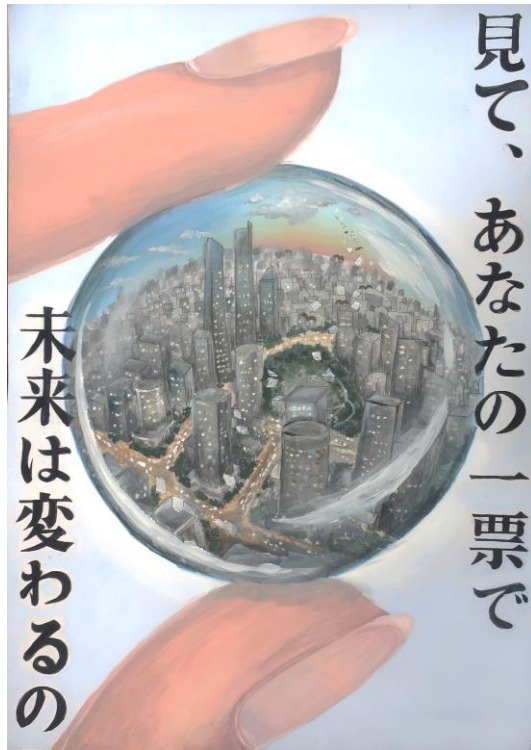
別紙1

令和4年9月29日審査

区分	氏名	ふりがな	市町名	学校名	学年	
小学校の部	金賞	村井 心結	むらい みゆ	小松市	小松市立月津小学校	5
	銀賞	東口 茉央	ひがしぐち まお	小松市	小松市立稚松小学校	4
	銅賞	東 紗希	ひがし さき	かほく市	かほく市立大海小学校	6
	佳作	濱田 莉仁	はまだ りひと	羽咋市	羽咋市立西北台小学校	2
		中出 新絆	なかで しんぱ	加賀市	加賀市立湖北小学校	5
		濱田 純斗	はまだ あつと	羽咋市	羽咋市立西北台小学校	5
		高橋 凜	たかはし りん	志賀町	志賀町立志賀小学校	5
		石尾 太暉	いしお たいき	珠洲市	珠洲市立飯田小学校	6
		山村 優南	やまむら ゆなん	加賀市	加賀市立錦城小学校	6
		長田 さほり	ながた さほり	野々市市	野々市市立御園小学校	6
		酒本 叶葉	さかもと かなは	宝達志水町	宝達志水町立相見小学校	6
石垣 陽詩		いしがき ひなた	穴水町	穴水町立穴水小学校	6	
干場 悠衣		ほしば ゆい	穴水町	穴水町立穴水小学校	6	
中学校の部	金賞	中西 藍莉	なかにし あいり	宝達志水町	宝達志水町立宝達中学校	1
	銀賞	松本 尤風	まつもと ゆりし	加賀市	加賀市立錦城中学校	2
	銅賞	神谷 美琴	かみや みこと	金沢市	金沢市立北鳴中学校	3
	佳作	倉坂 一花	くらさか いちか	金沢市	金沢市立北鳴中学校	1
		北野 美月妃	きたの みづき	宝達志水町	宝達志水町立宝達中学校	1
		國井 駿	くにい しゅん	宝達志水町	宝達志水町立宝達中学校	1
		宮崎 千咲	みやざき ちさ	中能登町	中能登町立中能登中学校	1
		梅田 衣里花	うめだ いりか	能美市	能美市立辰口中学校	2
		中嶋 梨有	なかしま りり	能美市	能美市立辰口中学校	2
		藤本 結衣	ふじもと ゆい	金沢市	金沢市立大徳中学校	3
		鳥越 光輝	とりごえ こうき	金沢市	金沢市立野田中学校	3
		圓堂 ひかり	えんどう ひかり	珠洲市	珠洲市立緑丘中学校	3
		宮元 恵人	みやもと けいと	珠洲市	珠洲市立緑丘中学校	3
木下 由惟		きのした ゆい	中能登町	中能登町立中能登中学校	3	

区分	氏名	ふりがな	市町名	学校名	学年	
高等学校の部	金賞	羽田 響和	はた ひより	金沢市	石川県立北陵高等学校	3
	銀賞	池田 早希	いけだ さき	金沢市	石川県立工業高等学校	2
		甚田 琉羽	じんだ るう	金沢市	石川県立工業高等学校	2
	銅賞	稲村 優奈	いなむら ゆうな	金沢市	石川県立工業高等学校	2
		沖野 萌	おきの もえ	金沢市	石川県立工業高等学校	2
		中田 彩乃	なかだ あやの	金沢市	石川県立工業高等学校	2
	佳作	坂倉 梨紗	さかくら りさ	小松市	小松市立高等学校	1
		柴 蓮音	しば れんのん	小松市	小松市立高等学校	1
		吉田 華歩	よした かほ	小松市	小松市立高等学校	1
		喜多 杏璃	きた あんり	金沢市	石川県立工業高等学校	2
		國分 奏佑	くにわけ かなう	金沢市	石川県立工業高等学校	2
		桑崎 心雪	くわさき こゆき	金沢市	石川県立工業高等学校	2
		辻森 一葉	つじもり ひとは	金沢市	石川県立工業高等学校	2
		中川 妃菜	なかがわ ひな	金沢市	石川県立工業高等学校	2
		梨木 美有	なしき みゆう	金沢市	石川県立工業高等学校	2
東山 琳音		ひがしやま りん	金沢市	石川県立工業高等学校	2	
村西 はな		むらにし はな	金沢市	石川県立工業高等学校	2	
宮本 葉月		みやもと はづき	金沢市	石川県立北陵高等学校	3	
安江 風子	やすえ ふうこ	金沢市	石川県立北稜高等学校	3		

【高等学校の部】 金銀銅 6 点



金賞

金沢市

県立金沢北陵高等学校3年 羽田 響和



銀賞

金沢市

県立工業高等学校2年 池田 早希



銀賞

金沢市

県立工業高等学校2年 甚田 琉羽



銅賞

金沢市

県立工業高等学校2年 稲村 優奈



銅賞

金沢市

県立工業高等学校2年 沖野 萌



銅賞

金沢市

県立工業高等学校2年 中田 彩乃

【中学校の部】金銀銅3点



金賞 宝達志水町

宝達志水町立宝達中学校1年 中西 藍莉



銀賞 加賀市

加賀市立錦城中学校2年 松本 尤風



銅賞 金沢市

金沢市立北鳴中学校3年 神谷 美琴

【小学校の部】 金銀銅 3点



金賞

小松市

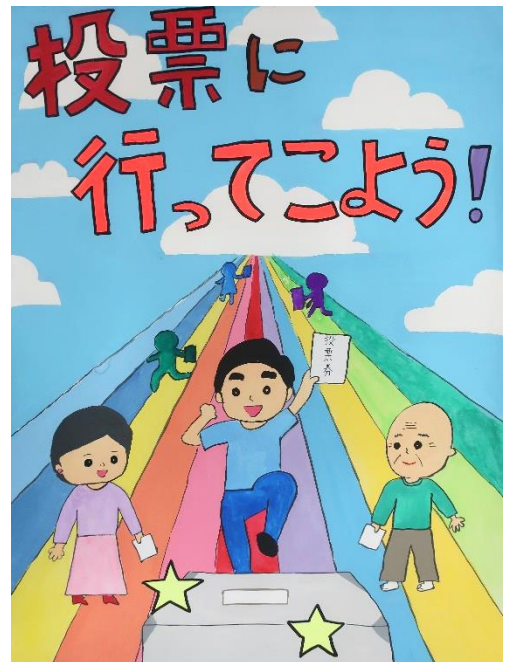
小松市立月津小学校5年 村井 心結



銀賞

小松市

小松市立稚松小学校4年 東口 茉央



銅賞

かほく市

かほく市立大海小学校6年 東 紗希

令和4年度 明るい選挙啓発標語入賞者

別紙2

令和4年9月29日審査

賞区分	作品	氏名	市町名	学校名	学年
石川県選挙管理委員会委員長賞	18才 一緒に行こうよ 投票日	こやなぎ めい 小柳 芽結	宝達志水町	宝達志水町立 宝達中学校	1
石川県明るい選挙推進協議会会長賞	一票が かなえる力 ぼくの未来	なかの こうじ 中野 煌有司	珠洲市	珠洲市立 上戸小学校	1
優 秀 賞	さん加しよう 自ら関わる 明るい未来	はしもと めい 橋本 芽衣	能登町	能登町立 鶴川小学校	4
	君の思い きっと伝わる その票で	きむら さやね 木村 爽優音	金沢市	金沢大学 附属小学校	6
	この一票 動かすちから ひめている	くしま たいち 倉島 太一	かほく市	かほく市立 外日角小学校	6
	大切な あなたの一票 とどけよう	やぎ くいな 八木 くいな	七尾市	七尾市立 和倉小学校	6
	人のため 自分のために その一票	やまむら いすず 山村 唯涼	津幡町	津幡町立 太白台小学校	6
	その一票 暮らしを良くする 第一歩	たちおか やまと 舘岡 大和	志賀町	志賀町立 志賀小学校	6
	その一票 無駄にしないで みな主役	おくむら はる 奥村 遥	金沢市	金沢高等学校	1
	願いこめ 希望をむねに その一票	こたに りよせい 小谷 凌晴	金沢市	金沢高等学校	1
	世の中を 変えたい気持ちに 一票を	もり うたの 森 詩乃	金沢市	金沢高等学校	1
	これからの 社会を決める 自分から	いずみこうた 泉 航太	加賀市	石川県立 大聖寺高等学校	1
投票で ちょっと大人に なった気分	ふじもと なお 藤本 成音	羽咋市	石川県立 羽咋工業高等学校	3	

令和4年度 新有権者のメッセージ入賞者

別紙3

令和4年9月29日審査

賞区分	作 品	氏 名	学校名	学 年
石川県選挙管理委員会委員長賞	「最近の若者は政治に興味がない」という声をよくメディアを通して耳にする。確かに、若い世代の投票率は低いし、僕もあと2年で有権者となるが、あまり実感がわかない。しかし、選挙は私たちが政治に参加できる限られた手段の一つだ。だから僕は選挙権を無駄にせず、日本の未来を担い、信頼できる人に投票したいと思う。	ひろはた かい 広畑 圭唯	石川県立七尾高等学校	1
石川県明るい選挙推進協議会会長賞	自分たち若者にとって良い政策をしてもらうには、高齢者よりも若者の投票率を上げなければなりません。有権者が十八才以上となったことで、十代の意見も社会に反映される機会が増えました。選挙権があるということは、私たちに社会を変えるチャンスがあるということ。自分に与えられた一票に責任を持って、投票すべきだと思います。	は、いし まなみ 羽石 真奈美	石川県立七尾高等学校	1
優 秀 賞	「選挙に行こう」「投票しに行こう」と言うことは簡単です、変えなければいけないのは「有権者の意識」だけではなく、「選挙に行く意味」です。私達の声が政府に届く、意見が反映される、そのことを念頭に置き投票に行きたいです。そのため、自分の意思をしっかりと持ち、責任を持つ。そうやって、「初めての投票」に臨みたいで	かみよ かずあき 神代 一彰	石川県立七尾高等学校	1
	SNSで思ったことを簡単に発信できる時代だから、投票所まで行く必要がある選挙の投票率が低いのかも知れない。だけど考えてほしい。SNSで呟いても自己満足しかできないけど、選挙に行けば、たとえ小さな一票でも積み重ねて国民の思いとして届けることができる。自分の国の未来を人任せになんてしたくない。だから私は投票したいと思う。	なかじま しおり 中島 汐莉	石川県立七尾高等学校	1
	私は新有権者になって改めて選挙について考えた。たった一票だが、未来を変える鍵だと思う。しっかり意志を持って投票する一票も、気分で選んで投票する一票も同じ一票なのだ。自分も政治を動かす一人として自覚を持ち、意志と責任を持って投票したいと思う。たかが一票だと思うらず、自分の一票を大切にしていきたい。	ますおか わかな 舂岡 和佳奈	石川県立羽咋工業高等学校	3
	私は選挙について今まで気にしたことはありませんでした。選挙のことをよく知らないから、他の人が投票してくれるからと選挙なんて私に関係ないものと思っていたけど、1つの投票によってこれからの社会が新たに変わり、よりよい社会に1歩近づくことができると考えるとあらためて選挙ができるようになった今よく考えて投票しようと思う。	きたい あゆみ 北井 歩実	石川県立松任高等学校	3